

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【公開番号】特開2019-84200(P2019-84200A)

【公開日】令和1年6月6日(2019.6.6)

【年通号数】公開・登録公報2019-021

【出願番号】特願2017-216252(P2017-216252)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月25日(2020.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、

前記示唆演出に対応したタイトルを報知可能なタイトル報知手段と、を備え、

前記タイトル報知手段は、前記示唆演出の開始から所定期間経過したときに当該示唆演出に対応したタイトルを報知可能であり、

さらに、

可変表示に関する情報を保留情報として記憶する保留記憶手段と、

前記有利状態に関する設定値を設定可能な設定手段と、

前記設定値に応じて異なる割合により前記有利状態に制御するか否かを決定する決定手段と、

前記設定手段による設定値の設定が可能な設定許可状態と、設定値の確認が可能な設定確認状態とに制御可能な設定状態制御手段と、

複数種類の異常を検知可能な異常検知手段と、

前記設定許可状態に制御されていることを特定可能な設定関連コマンドと、前記異常検知手段によって検知された異常の種類を特定可能な異常関連コマンドと、を含む複数種類のコマンドを出力可能な情報出力手段と、

前記情報出力手段から送信されるコマンドにもとづいて演出の実行を制御する演出制御手段と、

遊技媒体が所定領域に進入したことにもとづいて遊技価値を付与する遊技価値付与手段と、

前記遊技価値付与手段によって付与される遊技価値に関する情報を表示可能な情報表示手段と、を備え、

前記演出制御手段は、前記情報出力手段から送信された前記異常関連コマンドにもとづいて異常報知を行う第1報知手段と、前記異常関連コマンドにより特定される種類の異常とは異なる種類の異常にについて前記演出制御手段側にて異常の発生の有無を判定して異常報知を行う第2報知手段と、を含み、

前記情報表示手段は、前記設定手段に設定されている設定値を表示可能であり、

前記設定許可状態に制御されているときに、前記第1報知手段による異常報知が制限さ

れる一方で、前記第2報知手段による異常報知が制限されることなく実行され、

前記設定確認状態に制御されているときに、前記第1報知手段による異常報知が制限される一方で、前記第2報知手段による異常報知が制限されることなく実行され、

前記設定許可状態の制御に対応して前記保留情報を含む情報が初期化される一方で、前記設定確認状態の制御に対応して前記保留情報を含む情報が初期化されない、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(A)遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、前記示唆演出に対応したタイトルを報知可能なタイトル報知手段と、を備え、

前記タイトル報知手段は、前記示唆演出の開始から所定期間経過したときに当該示唆演出に対応したタイトルを報知可能であり、

さらに、

可変表示に関する情報を保留情報をとして記憶する保留記憶手段と、

前記有利状態に関する設定値を設定可能な設定手段と、

前記設定値に応じて異なる割合により前記有利状態に制御するか否かを決定する決定手段と、

前記設定手段による設定値の設定が可能な設定許可状態と、設定値の確認が可能な設定確認状態とに制御可能な設定状態制御手段と、

複数種類の異常を検知可能な異常検知手段と、

前記設定許可状態に制御されていることを特定可能な設定関連コマンドと、前記異常検知手段によって検知された異常の種類を特定可能な異常関連コマンドと、を含む複数種類のコマンドを出力可能な情報出力手段と、

前記情報出力手段から送信されるコマンドにもとづいて演出の実行を制御する演出制御手段と、

遊技媒体が所定領域に進入したにもとづいて遊技価値を付与する遊技価値付与手段と、

前記遊技価値付与手段によって付与される遊技価値に関する情報を表示可能な情報表示手段と、を備え、

前記演出制御手段は、前記情報出力手段から送信された前記異常関連コマンドにもとづいて異常報知を行う第1報知手段と、前記異常関連コマンドにより特定される種類の異常とは異なる種類の異常について前記演出制御手段側にて異常の発生の有無を判定して異常報知を行う第2報知手段と、を含み、

前記情報表示手段は、前記設定手段に設定されている設定値を表示可能であり、

前記設定許可状態に制御されているときに、前記第1報知手段による異常報知が制限される一方で、前記第2報知手段による異常報知が制限されることなく実行され、

前記設定確認状態に制御されているときに、前記第1報知手段による異常報知が制限される一方で、前記第2報知手段による異常報知が制限されることなく実行され、

前記設定許可状態の制御に対応して前記保留情報を含む情報が初期化される一方で、前記設定確認状態の制御に対応して前記保留情報を含む情報が初期化されない、

ことを特徴とする遊技機。

(1)上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、

遊技者にとって有利な有利状態（例えば大当たり遊技状態）に制御可能な遊技機（例えばパチンコ遊技機1）であって、

前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出（例えばリーチ演出）を実行可能な

示唆演出実行手段（例えば演出制御用 C P U 1 2 0 ）と、

前記示唆演出に対応したタイトルを報知可能なタイトル報知手段（例えば演出制御用 C P U 1 2 0 ）と、を備え、

前記タイトル報知手段は、前記示唆演出の開始から所定期間経過したときに当該示唆演出に対応したタイトルを報知可能である（例えば図 9（D）、（F））。

このような構成によれば、演出効果を高めることができる。